

すすめよう！男女共同参画

問合せ先

役場企画課企画調整係
(内線212)

◆性の多様性について理解を深めよう

同性を好きになることに対して根強い偏見や差別があり、苦しんでいる人々がいます。また、体の性とこころの性との食い違いに悩みながら、周囲の心ない好奇の目にさらされて苦しんでいる人々がいます。こうした、性的指向（恋愛や性愛の対象となる性別）や性自認（性別に関する自己意識）に関する偏見や差別をなくすためには、性の多様性について理解を深めることが大切です。

◆「SOGI（ソジ/ソギ）」を知っていますか

セクシュアルオリエンテーション（性的指向）の頭文字「SO」と、ジェンダーアイデンティティ（性自認）の頭文字「GI」を合わせた「SOGI」という言葉があります。性の多様性について理解するためには、この性的指向と性自認について知る必要があります。

◆性的指向とは何か

性的指向とは、人の恋愛や性愛がどういう対象に向かうのかを示す概念のことです。この対象は、自分の意思で選ぶというより、多くの場合、思春期の頃に「気づく」ものです。

【代表例】

- ヘテロセクシュアル…恋愛や性愛の対象が異性に向いている（異性愛）。
- ホモセクシュアル…恋愛や性愛の対象が同性に向いている（同性愛）。
- バイセクシュアル…恋愛や性愛の対象が両性に向い

ている（両性愛）。

※ほかにも、多様な性的指向が存在します。

◆性自認とは何か

性自認とは、自分の性をどのように認識しているのか、どのような性のアイデンティティ（性同一性）を自分の感覚として持っているのかを示す概念です。「こころの性」と呼ばれることもあります。性自認（こころの性）と生物学的な性（体の性）が一致しないために違和感を持ち、体の性をこころの性に近づけるために、体の手術を通じて性の適合を望むこともあります。

【代表例】

- シスジェンダー…こころの性と体の性が一致している。
- トランスジェンダー…こころの性と体の性が一致していない。

※ほかにも、多様な性自認が存在します。

◆誰もが自分の性を尊重され、自分らしく生きられる社会の形成に向けて

性の多様性について理解を深めると、異性愛という性的指向やこころの性と体の性が一致している性自認は、世の中の多数を占めていますが、多様な性のかたちの1つにすぎないことがわかります。性的指向や性自認に正しいかたちや誤ったかたちはありません。あるのは多様性です。誰もが自分の性を尊重され、「自分らしく」生きられる社会を形成するためには、性の多様性を理解し、偏見や差別をなくすことが大切です。